

2021年9月30日

東芝プラントシステム株式会社

## **発酵製品の生産プラント受注に関するお知らせ**

東芝プラントシステム株式会社（本社：神奈川県横浜市、取締役社長：原園 浩一、以下「当社」）は、このたび、三菱商事ライフサイエンス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤木 洋、以下「MCLS」）と、MCLS の生産子会社であり、高品質で付加価値の高い発酵製品の開発と生産を半世紀以上にわたり担っている興人ライフサイエンス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：篤田 崇広）の佐伯工場（大分県佐伯市）における設備増強に関する工事等請負契約を締結いたしました。

本プロジェクトは、発酵製品の生産工程を増設し生産能力を増強することを目的としており、当社は製造設備、ユーティリティ設備、建築・空調・衛生設備の EPCC※を担い、2023 年度に引き渡し予定です。

当社の引き合いに対する真摯な姿勢と、お客さまと同じ目線でのバリューエンジニアリング、コストダウンの提案等が高く評価され、受注に結び付けました。

当社はこれからも、強みである EPCC に、お客さま視点に立った価値を掛け合わせて、国内外の製造現場に求められる、さまざまな課題と向き合い、お客さまと共に考え、より高度な生産環境の構築実現を目指して、取り組んでまいります。

※EPCC：Engineering(エンジニアリング)、Procurement(調達)、Construction(建設)、Commissioning(試運転)の略

以上